

# 守谷市防犯連絡員協議会（茨城県）

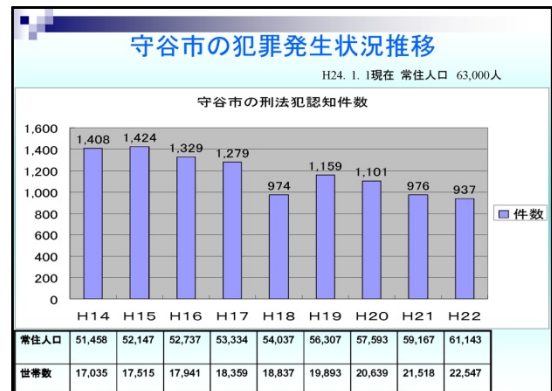
## 活動地域の紹介

守谷市は、平成 17 年につくばエクスプレスが開通し、東京都心の秋葉原まで快速で 35 分と非常に至近な距離にあります。また、常磐自動車道の守谷インターチェンジが直結していることで、車と大型輸送に関する人の出入りが非常に激しいところです。茨城県の南端にあり、茨城県の玄関口として、急速な住宅の開発によって発展してきた街です。環境は利根川と鬼怒川、小貝川の3川に囲まれて、市の面積に占める緑の占有率が 44%になります。守谷市内には警察署がないですが、取手警察署の管轄で3つの交番があります。



## 活動の概要

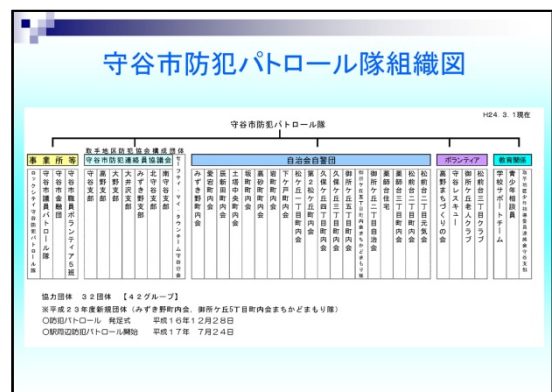
この表は平成 14 年から 22 年にかけての守谷市の刑法犯認知件数と人口、世帯数の推移です。全国的には平成 14 年が犯罪のピークの状況でしたが、守谷市は平成 15 年がピークで、その後は減り続けているのが分かると思います。平成 14 年の人口は約5万 1,500 人でしたが、平成 23 年度は約6万 3,000 人強となり、この 10 年で約1万 2,000 人増加している。この増加率に関しましては茨城県内でダントツです。世帯数も約1万 7,000 世帯からこの 10 年で約2万 3,000 世帯になっていますので、6,000 世帯くらい増加して非常に若者の比率が高い街です。平成 17 年に TX が開通したということで、首都圏を中心としている我々の守谷市に都市型の犯罪が持ち込まれるのではないかと懸念がありましたので、当時、守谷市を挙げて防犯に取り組んでいこうということになりました。その活動の中心に位置しているところが、我々が所属している防犯連絡員協議会です。



守谷市の町内会であるとか企業、団体の応援を得て、防犯連絡員協議会が中心になりましてこの守谷市防犯パトロール隊を組織しました。

守谷市の防犯連絡員協議会は7支部に分かれておりまして、それぞれの支部に支部長、副支部長がいます。小さい支部ですと 10 名足らず、一番大きなところで 57 名が登録されていまして、隊員数は合計しますと現在 288 人となります。

活動も、その時期に応じた方針を設定して、その枠内で活動を行っています。もちろん防犯ですから、やはり予防が第一です。犯罪に遭いにくいと言いますが、起こしに



くいまちづくりに努めるためにはどうしたらいいのか。警察、行政、我々ボランティアの中でどのように役割分担を決めてやっていくのかというのが大事なことです。

その中の方針にもいろいろな方向がありますが、実際は活動、行動を起こすことが第一の条件で、これがすべてです。何かを行えば、何か問題が出る。その問題をどう解決していくのか、それをどのように広げていくのか、少なくとも問題がはっきりすればスケジュールも決まりますし、だれがやるのかも決まってくる。そういうことで、具体的にその活動に合った内容を持っていく。しかも、地域によってそれぞれ違ってきますから、守谷市全体を考えて活動も考えなくてははいけません。

具体的に挙げたのが防犯連絡員の年間行事です。ご覧になってください。実施日と活動場所、活動内容が書いてありますが、右端に出席者が書いてあります。普通は行事だけ書いてあって、何をするかという内容が書いてありますが、私どもの組織の中では、出席者の役職とか担当が最初に決まっていて、その人が中心になってその活動を行います。これも、その年の犯罪の発生状況によって中身を変えています。ひったくりが起きたと言えば、ひったくりに対応した行事に変えていく。そういう臨機応変型の行事予定になっています。

それから、我々防犯連絡員協議会の組織の支部のところには、必ずその担当地域の人口と世帯数が書いてあります。自分たちが守っていく地域はどこで、だれが、何をするのかということも踏まえて活動しています。

それから新しい会員の獲得です。特に防犯連絡員は高齢者が非常に多く、だいたい70%が65歳以上です。これは非常に時代に合っていると私は思っています。この前も市の会議で、防犯活動をどうやって若者へ委譲していくのが問題だなどと言っていましたが、私に言わせれば、とんでもない。若い人は仕事をすればいい。我々年寄りが頑張って社会参加をして引っ張ってあげばいい。年金だの、介護だの、そういうマイナスリスクに押される一方ではなく、我々も生きがいにしていく。

例えば、自転車盗ですが、子どもが子どもの自転車を盗むのです。万引きも10代が圧倒的に多い。守谷市など新興の街は、大型ショッピングセンターが出店し、万引きとか自転車盗が多くなる。そういう地域の背景があるわけです。

そういうものに対応するためにも我々高齢者が働く。万引きは、10代の次は70代が多い。私も70代ですので身につまされることですが、自分なりに考えてみますと、高齢者になってきますと孤独化し、孤立する。それから、やりがいと言いますか、地域参加というのが次第に億劫になっていく。そういうところを僕ら防犯連絡員が、地域を守っていきましょう、みんな一緒に活動しましょう、体が

### 平成23年度防犯連絡員協議会年間行事1

実施日	場所	内容	出席者
4月22日	アビタ守谷店	春の地域安全運動街頭キャンペーン	北守谷支部
27日	守谷市役所	守谷市防犯連絡員協議会第1回役員会	会長、副会長、支部長、副支部長
6月10日	守谷市役所	平成23年度取手地区防犯協会総会	会長
27日	守谷市役所	平成23年度守谷市防犯連絡員協議会第2回役員会・総会	代議員以上
末日	取手警察署	平成23年度取手地区連合防犯連絡員協議会総会	会長、副会長
7月中旬	守谷市内	防犯連絡員一斉街頭啓発	連絡員全員

### 平成23年度防犯連絡員協議会年間行事2

9月24日	守谷駅周辺	第28回守谷市商工祭り・きらめき守谷夢彩都フェスタ防犯活動	会長、副会長、支部長、副支部長
10月中旬	茨城県民文化センター	第33回地域安全・暴力追放県民大会	会長、副会長、支部長、副支部長
10月中旬	取手市内	取手地区地域安全推進大会	会長、副会長、支部長、副支部長
11月19日	守谷市中央公民館	第5回地域安全・暴力追放県民大会	連絡員全員
12月下旬	守谷駅自由通路(予定)	年末県下一斉街頭犯罪抑止活動	連絡員全員
平成23年2月下旬	守谷市内	防犯連絡員一斉街頭啓発	連絡員全員
3月5日	守谷市中央図書館	守谷市防犯パトロール隊代表者会議	会長、副会長、支部長
年間	市内一円	防犯パトロール/役員青色防犯パトロール(毎月1回)	会長、副会長、支部長、副支部長

### 平成23年中 防犯パトロール実績

◇市内パトロール日数実績 **894日**  
◇参加人数(延べ) **4,845人**

(参考) 10月 防犯パトロール日数表

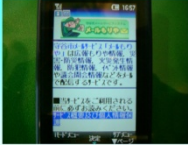
日	月	火	水	木	金	土
10/1	生活福祉課 防犯連絡員 青谷支部	防犯連絡員 大井支部	防犯連絡員 北守谷支部	防犯連絡員 大野支部	防犯連絡員 丁野支部	防犯連絡員 大野支部
10/2	防犯連絡員 青谷支部	防犯連絡員 大井支部	防犯連絡員 北守谷支部	防犯連絡員 大野支部	防犯連絡員 丁野支部	防犯連絡員 大野支部
10/3	防犯連絡員 青谷支部	防犯連絡員 大井支部	防犯連絡員 北守谷支部	防犯連絡員 大野支部	防犯連絡員 丁野支部	防犯連絡員 大野支部
10/4	防犯連絡員 青谷支部	防犯連絡員 大井支部	防犯連絡員 北守谷支部	防犯連絡員 大野支部	防犯連絡員 丁野支部	防犯連絡員 大野支部
10/5	防犯連絡員 青谷支部	防犯連絡員 大井支部	防犯連絡員 北守谷支部	防犯連絡員 大野支部	防犯連絡員 丁野支部	防犯連絡員 大野支部
10/6	防犯連絡員 青谷支部	防犯連絡員 大井支部	防犯連絡員 北守谷支部	防犯連絡員 大野支部	防犯連絡員 丁野支部	防犯連絡員 大野支部
10/7	防犯連絡員 青谷支部	防犯連絡員 大井支部	防犯連絡員 北守谷支部	防犯連絡員 大野支部	防犯連絡員 丁野支部	防犯連絡員 大野支部
10/8	防犯連絡員 青谷支部	防犯連絡員 大井支部	防犯連絡員 北守谷支部	防犯連絡員 大野支部	防犯連絡員 丁野支部	防犯連絡員 大野支部
10/9	防犯連絡員 青谷支部	防犯連絡員 大井支部	防犯連絡員 北守谷支部	防犯連絡員 大野支部	防犯連絡員 丁野支部	防犯連絡員 大野支部
10/10	防犯連絡員 青谷支部	防犯連絡員 大井支部	防犯連絡員 北守谷支部	防犯連絡員 大野支部	防犯連絡員 丁野支部	防犯連絡員 大野支部
10/11	防犯連絡員 青谷支部	防犯連絡員 大井支部	防犯連絡員 北守谷支部	防犯連絡員 大野支部	防犯連絡員 丁野支部	防犯連絡員 大野支部
10/12	防犯連絡員 青谷支部	防犯連絡員 大井支部	防犯連絡員 北守谷支部	防犯連絡員 大野支部	防犯連絡員 丁野支部	防犯連絡員 大野支部
10/13	防犯連絡員 青谷支部	防犯連絡員 大井支部	防犯連絡員 北守谷支部	防犯連絡員 大野支部	防犯連絡員 丁野支部	防犯連絡員 大野支部
10/14	防犯連絡員 青谷支部	防犯連絡員 大井支部	防犯連絡員 北守谷支部	防犯連絡員 大野支部	防犯連絡員 丁野支部	防犯連絡員 大野支部
10/15	防犯連絡員 青谷支部	防犯連絡員 大井支部	防犯連絡員 北守谷支部	防犯連絡員 大野支部	防犯連絡員 丁野支部	防犯連絡員 大野支部
10/16	防犯連絡員 青谷支部	防犯連絡員 大井支部	防犯連絡員 北守谷支部	防犯連絡員 大野支部	防犯連絡員 丁野支部	防犯連絡員 大野支部
10/17	防犯連絡員 青谷支部	防犯連絡員 大井支部	防犯連絡員 北守谷支部	防犯連絡員 大野支部	防犯連絡員 丁野支部	防犯連絡員 大野支部
10/18	防犯連絡員 青谷支部	防犯連絡員 大井支部	防犯連絡員 北守谷支部	防犯連絡員 大野支部	防犯連絡員 丁野支部	防犯連絡員 大野支部
10/19	防犯連絡員 青谷支部	防犯連絡員 大井支部	防犯連絡員 北守谷支部	防犯連絡員 大野支部	防犯連絡員 丁野支部	防犯連絡員 大野支部
10/20	防犯連絡員 青谷支部	防犯連絡員 大井支部	防犯連絡員 北守谷支部	防犯連絡員 大野支部	防犯連絡員 丁野支部	防犯連絡員 大野支部
10/21	防犯連絡員 青谷支部	防犯連絡員 大井支部	防犯連絡員 北守谷支部	防犯連絡員 大野支部	防犯連絡員 丁野支部	防犯連絡員 大野支部
10/22	防犯連絡員 青谷支部	防犯連絡員 大井支部	防犯連絡員 北守谷支部	防犯連絡員 大野支部	防犯連絡員 丁野支部	防犯連絡員 大野支部
10/23	防犯連絡員 青谷支部	防犯連絡員 大井支部	防犯連絡員 北守谷支部	防犯連絡員 大野支部	防犯連絡員 丁野支部	防犯連絡員 大野支部
10/24	防犯連絡員 青谷支部	防犯連絡員 大井支部	防犯連絡員 北守谷支部	防犯連絡員 大野支部	防犯連絡員 丁野支部	防犯連絡員 大野支部
10/25	防犯連絡員 青谷支部	防犯連絡員 大井支部	防犯連絡員 北守谷支部	防犯連絡員 大野支部	防犯連絡員 丁野支部	防犯連絡員 大野支部
10/26	防犯連絡員 青谷支部	防犯連絡員 大井支部	防犯連絡員 北守谷支部	防犯連絡員 大野支部	防犯連絡員 丁野支部	防犯連絡員 大野支部
10/27	防犯連絡員 青谷支部	防犯連絡員 大井支部	防犯連絡員 北守谷支部	防犯連絡員 大野支部	防犯連絡員 丁野支部	防犯連絡員 大野支部
10/28	防犯連絡員 青谷支部	防犯連絡員 大井支部	防犯連絡員 北守谷支部	防犯連絡員 大野支部	防犯連絡員 丁野支部	防犯連絡員 大野支部
10/29	防犯連絡員 青谷支部	防犯連絡員 大井支部	防犯連絡員 北守谷支部	防犯連絡員 大野支部	防犯連絡員 丁野支部	防犯連絡員 大野支部
10/30	防犯連絡員 青谷支部	防犯連絡員 大井支部	防犯連絡員 北守谷支部	防犯連絡員 大野支部	防犯連絡員 丁野支部	防犯連絡員 大野支部
10/31	防犯連絡員 青谷支部	防犯連絡員 大井支部	防犯連絡員 北守谷支部	防犯連絡員 大野支部	防犯連絡員 丁野支部	防犯連絡員 大野支部

元気なうちは若者と同じだということでやりがいや生きがいにしていく。我々の団体は、4年前に 138 人しかいませんでしたが、今 288 人が加している。この4年で約 150 人増えています。その中の8割は 65 歳以上です。これは防犯連絡員の活動を高齢者の生きがいと捉えて参加を促した結果です。今の少子高齢化は、我々のような団体にとってはまたとない時代と思っています。

市内の防犯連絡員も年間に各支部で取組をやっていますが、北守谷や南守谷は圧倒的に回数が多い。156 回とか 152 回です。これは学校の見回り活動を含めた数字です。年間を通して、毎日どこかで2カ所パトロールが行われているというのが守谷の現状です。

**その他の防犯対策事業 1**

- ◇3S (School・Safty・Support)活動  
「あいさつ」と「こえかけ」
- ◇守谷市メールサービス
- ◇県警ひばりくん防犯メール



それから、子どもは見守っていかなければいけないと同時に、万引きだとか、今の単なる出来心が大人になって本物の犯罪者になりかねない。早いうちから芽を摘むという意味で、3S 活動というのを行っています。スクール・セーフティ・サポートの頭文字を取って3S です。この3S 活動というのは、学校の見守りと同時に、子どもに親しく向き合うという意味です。



子どもの場合、登校時というのは、学校に行くにしたがって子どもが多くなりますから、私なりに考えると、犯罪に遭う

確率は少ない。一番問題なのは下校時です。しかも、我々の少ない人数では守りきれない。

平成 18 年、犯罪件数が一時ぐっとダウンしたときがありました。守谷市の学校に脅迫文が投げ込まれて、街全体が緊張したときです。そのときに一気に下がったんですね。ですから、市民の防犯意識の高まりが何よりだとわかりました。

**その他の防犯対策事業 2**

- ◇ 啓発事業  
防犯啓発キャンペーン
  - ・地域安全運動街頭啓発
  - ・年末県下一斉街頭犯罪抑止活動
  - ・「110番の日」広報活動
- イベント時防犯啓発活動
  - ・守谷市商工まつり
  - ・きらめき守谷夢彩都フェスタ
- 防犯・暴力追放市民大会



そこで我々の防犯活動も2つあります。本来のパトロール活動と広報活動です。ショッピングセンターを借りて広報活動を行って、犯罪の予防を行っています。

それから、もう一つは情報を開示していく。最近、取手警察署の協力を得て、守谷市の広報などで犯罪の発生状況を2カ月毎に市民に知らせています。

最初に数字を出したのは、数字というのはすごく大事だからです。オレオレ詐欺でも何でもそうですが、「こうして守りなさい。ああして守りなさい。」といっても、頑固なおじさん、

おばさんは、孫かわいさに金を払ってしまう。やっぱり自己防衛が一番大事です。これにどうつなげていくかという、ここが非常に大事で、数字を見せることが自己防衛につながるのです。「何だ、守谷はこんなにひったくりが多いのか。」「振り込め詐欺が多いのか、私は気をつけよう。」と、ここから出発していかないとなかなか犯罪を防げません。

ただ、広報活動だけでは足りないなので、パトロールを行って、今の時代背景の老人パワーを生かす。特に女性の参加も最近は多くなってきました。そういうことで、守谷市全体では防犯連絡員が少なくなった状況の中で年々増えている。それだけ自覚と言いますか、皆さんの活動が活発になっています。

パトロールしているとき、私は顔写真入りで名前が入っている防犯連絡員の身分証を持っています。皆さんもパトロールしているとき、こちら側は善意ですが、相手側は善意かどうかわからないわけですね。振り

込め詐欺でも何でも、善意のふりをして近づいてくるわけですから、やっぱり身分を明らかにするのが大事です。それとベストに守谷市のマークを入れています、これは市販では買えない物です。我々だけに特化しているということで、身分を明らかにして、守られる側に安心してもらう時代だと思います。やはりそこまで踏み込まないと、地域の防犯というのはなかなか円滑にいかないのではないかと考えております。

そういうことで、行動を起こすということの中に、小さな工夫ですが、工夫を凝らして実行していくということが活性化につながっていくのではないかと考えております。

**活動を活発にするために**

- ◇ **情報の共有化**  
警察・行政との連携 → 市民への啓発  
**数値化して知らせる事が重要**
- ◇ **装備品の充実**  
身分を明らかにする  
**活動員の意識高揚**
- ◇ **市民参加を促す活動**  
町内会等への呼びかけ  
各種行事への参加

### 質疑応答

●質問 守谷市では、人口が増加傾向にあるということでした。しかしながら、全国的に見ますと、防犯ボランティアの活動も参加していただく方々が減少の傾向にあるといった問題があるとか、普段活動していただく方がどうも特定の方々に偏ってしまうといった問題も、団体によってはあるようです。そういった中、新しい、やる気に満ちた方々が続いてくれているという大変心強いお話があったのですが、何かよい秘訣はあるのでしょうか。

○回答 時代が後押しをしてくれ、団塊世代が退職されて防犯連絡員になることができる人口が増えていきます。また、私が会長に就任してから、活動に消極的な方や高齢になってどうしても体の具合が悪くなって活動できないなどの事情がある人には、お話をして防犯連絡員を辞退してもらっています。その代わりに、その方から新しいやる気のある方を紹介していただいています。

そして、活動を活発に行うことです。支部によっては年間150回を超えて活動している。活発に活動すれば、子どもにも、街の人にも皆の目に触れる。したがって、私も参加してみようかなという参加意識が芽生える。

さらに、町内会との連携を上手にやっていく必要があります。全体を考えたとき、細かいところに手が行き届かない。町内会と連携を図ることで防犯という活動が浸透していくことだと思います。それが活発な活動にも返ってくるというふうに理解しております。